

第27回 令和6年度  
内燃機関六級海技士（機関） 第一種短期養成4.5ヶ月コース

募集要項

～ 機関士・機関長への道 ～

機関士や機関長になるために、社会人をはじめ高等学校卒業した方や同等の能力を有する18歳以上を対象にしたコースです。

本コースは、座学と社船実習（民間の商船）の訓練により、海運業界が求める専門技術や即戦力化に対応した「民間完結型の内燃機関六級海技士（機関）養成制度」を導入して行います。

座学2.5ヶ月と社船実習1.5ヶ月及び0.5ヶ月の工場実習を修了され、その後6ヶ月（有給休暇を除く）の乗船勤務を経て、身体検査基準に合格することで内燃機関六級海技士（機関）の免状が取得できます。



工場実習



社船実習船機関室



社船実習船



学科会場 西宮浜産業交流会館



社船実習船操舵室

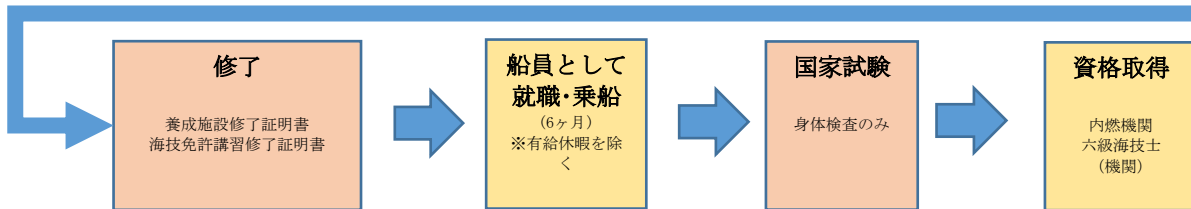
## 1. 募集課程・定員・履修期間

募集課程	定員	履修期間
内燃機関六級海技士（機関） 短期養成 4.5ヶ月コース	20名	4.5ヶ月

## 2. 履修方法

期間 4.5ヶ月 : 令和6年9月5日 ~ 令和7年2月10日（予定）

令和6年度	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和7年 1月	2月	3月
第27回 内燃機関六級一種	← 募集期間 5/24 ~ 7/26		選考試験 8/7	開講: 9/5	座学 9/5 ~ 11/26			社船実習 11/28 ~ 1/25	工場実習 1/27 ~ 2/10	開講: 2/11
定員15名予定 (4.5ヵ月機関コース)										
JML 関西事務所										



座学の2.5ヶ月は本校日本海洋資格センター九州海技学院にて実施し、社船実習の2ヶ月は民間の商船（実習船として認められた船舶）及び工場実習（指定の造船所）で実習教員（指導員として認められた機関士・機関長）の指導により実施する。

## 3. 入学資格

受講開始日までは18歳に達し、入学試験に合格した者

## 4. 特典

- ・本科を修了後、機関部当直部員の認定を受けることができる。
- ・在講中に海技免許講習が受講できる。
- ・修了後、6ヶ月（有給休暇を除く）の乗船勤務履歴で内燃機関六級海技士（機関）の受験資格が得られ、筆記試験免除で身体検査のみ受験し、合格すれば内燃機関六級海技士（機関）免状が取得できる。
- ・船員の「公共職業訓練等」の制度が利用できる。離職後雇用保険受給資格のある者は、公共職業訓練等の指示を受けることによって、受講中に失業保険や技能手当等の受給が可能。
- ・講習中に内燃機関五級海技士（機関）の筆記試験が受験できる（選択）。

## 5. 出願手続き

### (1) 出願書類

- ① 入学願書 所定の願書を使用すること。(受講申込書、身上調査票)
- ② 健康診断書 所定の診断書を使用し、運輸局指定医の診断を受けること。
- ③ 写真8枚 3cm×3cm(最近3ヶ月以内に撮影・上半身脱帽正面)  
※いずれも裏面に氏名を記入し、1枚は入学願書に使用
- ④ 卒業証明書または成績証明書(卒業証書のコピー可)
- ⑤ 本籍地記載の住民票 1通  
※小型船舶免許講習を希望される方は以下の書類も必要となります。
  - ①本籍地記載の住民票 1通
  - ②写真 4枚(4.5cm×3.5cm)

### (2) 入学選考料 11,000 円

次のいずれかでご納入願います

- ① 郵便払込用紙(同封の弊社専用紙)
- ② 銀行振込 北九州銀行 福岡支店  
普通口座 5047861  
名義 (株)日本海洋資格センター 代表取締役 中野 隆  
カニホカイウシカセンター

### (3) 出願方法

上記の出願書類を入学願書在中封筒に入れて、出願期間内に送る。  
入学選考料振込の控え(コピー)も同封すること。

### (4) 出願上の注意

- ① 入学願書は、本人自筆により楷書ではっきり記入すること。
- ② 提出書類は、黒のボールペンまたは黒のペンを使用すること。
- ③ 一度受理した出願書類および選考料は、理由の如何を問わず返還しない。
- ④ 定員になり次第、募集を締め切る。  
※最小催行人数に達しない場合は、開講しない。

## 6. 入学試験

- ① 入学試験日 令和6年8月7日(水)  
出願期間 令和6年5月24日 ~ 令和6年7月26日  
※ 出願期間内必着で郵送すること。
- ② 試験内容 午前10時より筆記試験、その後引き続き面接試験
- ③ 試験会場 日本海洋資格センター 関西事務所  
兵庫県西宮市西宮浜1丁目31 西宮浜産業交流会館4階

## 7. 合格発表・入学手続き

- ① 合格発表 入学試験日の翌日に郵送にて通知する。
- ② 入学手続き 合格者に別途案内する。

## 8. 入学式

令和6年9月5日（木）

## 9. 受講料等

491,940 円（税込み）

《内訳》	授業料	310,800 円		《内訳》		
	実習・資格取得	82,590 円	→			
	乗船実習委託費	89,600 円		・ 救命講習	44,100	
	保険付保費			・ 消火講習	10,100	
	実習管理費			・ 工場実習	20,500	
	教本費	8,950 円		・ 各種申請費用	7,890	
				合計	82,590	

(注1) 選考試験の結果、合格された方は入校日前日までに受講料等を納付願います。なお、納付方法につきましては5. (2)と同じです。

(注2) 受講料等のほかに下記の別途費用が必要になります。（⑤⑥⑦は任意）

① 実習に必要な作業服等（帽子またはヘルメット等の作業用品） 21,000 円

② 乗船実習のための移動費

③ 社船実習時の食費 60,000 円（1.5ヶ月分）

④ 宿泊費（乗船実習時を除く）

任意

⑤ 内燃機関五級海技士（機関）受験料	9,500 円
⑥ 二級小型船舶操縦免許受講料	100,000 円

## 10. 講習実施機関・お問い合わせ

株式会社 日本海洋資格センター（JML）関西事務所

☎ 0798-31-0205 FAX 0798-31-0206